

T₀NEWS

life with s**T**one

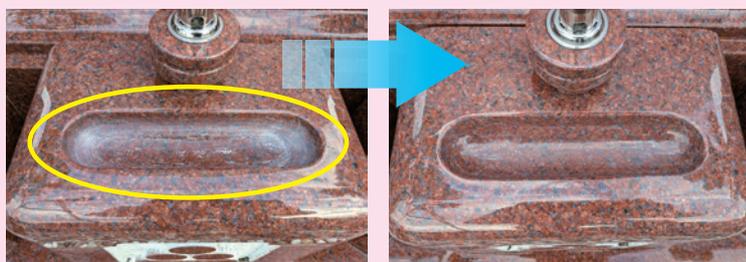
～ 石の温もりを、暮らしの中に～

みなさま、こんにちは。 昨年は年間を通して、ドルやユーロに対する円安傾向が鮮明となった一年でした。2026年を迎えた現もその流れに大きな変化は見られませんが、一方で国内株価は高値圏で推移しており、特定企業の好調さが際立っています。輸入材への依存度が高い石材業界にとって、円安は依然として逆風ではあります。しかし、これは「安さ頼み」から脱却し、付加価値の向上や差別化へと舵を切る好機とも捉えられます。本年もこうした環境の変化を注視し、石材業界の発展に寄与できる情報を「T₀.NEWS」としてお届けしてまいります。

墓前の水鉢を キレイにしたい!

STONEレスキュー

今回のSTONEレスキュー110へのご依頼は、墓の水鉢に付着したエフロレッセンス(カルキ等)の除去です。対象の石種は、鮮やかな赤色が特徴のニューインペリアルレッド。濃色石特有の性質により、表面の白い析出物が非常に目立つ状態でした。除去にあたっては、薬品による変色や光沢消失のリスクを回避するため、今回は物理的な手磨きによる処理を選択しました。対象となる水鉢の内面が楕円の曲面形状であり、サンダー等の機械加工が困難であると判断。追従性の高い「乾式フレックスダイヤ」を使用し、手作業による精密研磨を行いました。



乾式フレックスダイヤ

作業工程としては、まず表面の塵埃を水洗いにより完全に除去。次いで、母材に傷をつけず付着物のみを剥離させるため、ダイヤの粒度は#1500を選定しました。フレックスダイヤ特有の柔軟性を活かし、機械では均一な接地が難しい曲面部に対しても、確実に刃先を当てて研磨を進めました。

最終工程では#3000で仕上げを行い、新設時に近い光沢を復元しました。今回の施工ポイントは、部材形状に合わせた最適な研磨資材の選定です。柔軟性のあるダイヤを使用したことで、曲面の細部まで確実にアプローチでき、意図した通りの仕上がりを得ることができました。



今月のスポットライト

世界初!

面取り加工の湿式エアーツールが登場!



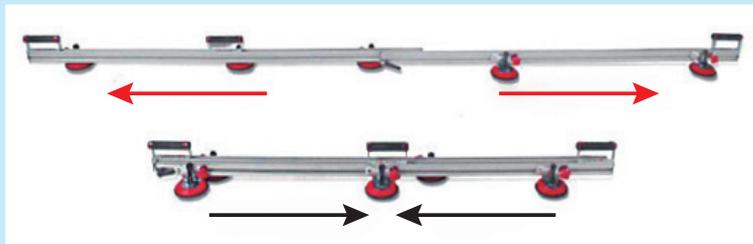
前号(vol.113)の新商品コーナーでご紹介した、キッチンカウンター等の長尺材における面取り加工を省力化する、世界初の湿式エアーツール「ニューマチックエッジマスターWS-C1」を新発売致しました。

本機はエア駆動による高トルクに加え、専用ダイヤモンド工具(別売)を使用することで、従来、熟練の技術を要した面取り加工を、作業者の習熟度を問わず高精度に仕上げることが可能にしました。また、湿式仕様の採用により、加工時の粉塵飛散を劇的に抑制。作業環境の改善および粉塵による健康被害のリスク低減に寄与します。操作性においては、本体重量1.05kgという軽量設計を実現。軽快なハンドリングにより作業効率が向上するとともに、従来の重量のある電動工具や高額な自動機を代替する新たな選択肢となります。

専用ダイヤはC面用だけでなくR面用もラインナップされており、キッチンカウンターの面取りから、長尺の板材の面取りなど、幅広い用途に対応可能です。現場の生産性を高める次世代のスタンダードツールとして、ぜひ「ニューマチックエッジマスターWS-C1」をご活用ください。

なお本商品はECサイトでの販売は行っておりませんので、お求めの際には、お近くの石材工具販売店または弊社までお問い合わせください。





大判のタイルやスラブ材を移動させる際に、便利な吸着盤付きのフレームです。フレーム自体が伸縮(160~320cm)するため、どのようなサイズにも対応することができます。10個の吸盤がワーク材をしっかりホールドすることで安全に移動させることができます。最大吸着荷重も60kgと強力なため狭い現場での輸送にも最適です。

Mフェルト ベルクロ付き

新商品



研磨の最終工程や現場メンテナンスの必需品であるフェルトパフに、ハンドポリッシャーへ即座に装着可能なベルクロ(マジックテープ)仕様が新登場しました。

本製品は、市販のマジック式パッドに直接脱着できるため、工具を必要とせず、作業の切り替えをスムーズに行えます。また、AKEMIポリッシングペースト等の研磨剤を併用することで、ワーク表面に生じた微細な擦り傷や固着した水垢の除去においても優れた性能を発揮します。

ラインナップは、小回りの利く80φと標準的な100φの2サイズを展開。現場でのリペア作業から工場での最終仕上げまで、機動力を活かした幅広いシーンでの活用が期待されます。



VIDEO information

AKEMIソリッドワックス

光沢復元に欠かせない
石材用ワックス



ネンドル工法

重汚染対策の湿布工法



電債(でんさい)への 準備はお済みですか？



2026年を迎え、紙の手形・小切手から電子記録債権(電債)への完全移行が目前に迫っています。政府および金融業界の方針により、紙の手形等の振り出しは2026年9月30日が最終期限となります。期日が近づくにつれ、金融機関の窓口混雑や手続きの遅延が予想されるため、早期の電債移行を強くお勧めいたします。

特に、主要行の動向には注意が必要です。たとえば、りそな銀行では他行に先駆け、本年3月31日をもって他行発行の手形・小切手における代金取立(取立委任)の窓口受付終了を公表しています。

今後、業界内での取引決済を円滑に継続するためにも、自社の対応状況を今一度ご確認いただき、電債導入に向けた環境整備を急がれるようお願いいたします。

中国の旧正月情報

中国における本年の春節(旧正月)は2月17日(火)です。中国政府の発表によると、本年は2月15日(日)から2月23日(月)までの9連休となります。

しかし、例年の傾向として、現地の石材加工工場や物流網は、法定休暇の前後1~2週間から実質的な休業状態に入ります。特に春節前後は、労働者の帰省による人員不足や、港湾の混雑に伴う船便のスケジュール遅延が避けられません。ご注意ください。



藤栄株式会社



大阪本社 〒578-0944 大阪府東大阪市若江西新町4-5-25
東部営業所 〒327-0817 栃木県佐野市伊勢山町14-10

ウェブサイト
<https://touei.ne.jp>



フェイスブック
<https://www.facebook.com/touei.kenzai/>



商品についてのお問い合わせ・ご注文等は、お近くの石材工具販売店様までお問い合わせください。

TOUEI ドットニュースは、メールでいち早く配信しております。配信をご希望の場合は、web@touei.ne.jp へ、メールの本文欄に会社名・お名前をご入力の上、送信ください。(右側のQRコードで、上記のメールが開きます)

